

LEMBAR PERNYATAAN PERSETUJUAN PUBLIKASI

KARYA ILMIAH UNTUK KEPENTINGAN AKADEMIS

Sebagai sivitas akademik Universitas Negeri Jakarta, Saya yang bertanda tangan di bawah ini:

Nama : Fajar Purnomo

No. Reg : 2915126479

Fakultas : Bahasa dan Seni

Jenis Karya : Skripsi

Judul : *Analisis Penggunaan Keiyoushi Rippa, Erai dan Sugoi dalam Media Sosial Twitter*

Demi pengembangan ilmu pengetahuan, Saya menyetujui untuk memberikan kepada Universitas Negeri Jakarta Hak Bebas Royalti Non-Eksklusif (*Non-exclusive Royalty Free Right*) atas karya ilmiah saya. Dengan Hak Bebas Royalti Non-Eksklusif ini, Universitas Negeri Jakarta berhak menyimpan, mengalihmedia/formatkan, mengelola dalam bentuk pangkalan data (*database*), mendistribusikannya dan menampilkan/mempublikasikannya di Internet atau media lainnya untuk kepentingan akademis tanpa perlu meminta izin dari Saya selama tetap mencantumkan nama Saya sebagai penulis/pencipta dan sebagai pemilik Hak Cipta. Segala bentuk tuntutan hukum yang timbul atas pelanggaran Hak Cipta segala karya ilmiah ini menjadi tanggung jawab Saya pribadi.

Demikian pernyataan ini Saya buat dengan sebenarnya.

Dibuat di Jakarta,

Pada tanggal 6 Agustus 2019

Yang menyatakan,

Fajar Purnomo
2915126479

ABSTRAK

Fajar Purnomo 2019, *Analisis Penggunaan Keiyoushi Rippa, Erai dan Sugoi dalam Media Sosial Twitter*. Skripsi, Jurusan Pendidikan Bahasa Jepang, Fakultas Bahasa dan Seni, Universitas Negeri Jakarta.

Sinonim dalam bahasa Jepang disebut dengan *ruigigo*. *Ruigigo* terdapat pada semua kelas kata dalam bahasa Jepang, termasuk pada *keiyoushi*. Banyak *keiyoushi* yang memiliki arti yang mirip. Hal ini sering membingungkan pembelajar yang belum mengerti persamaan dan perbedaannya. Salah satu contohnya ialah *keiyoushi Rippa, Erai* dan *Sugoi* yang memiliki padanan kata yang sama dalam bahasa Indonesia, yaitu hebat. Sebagai pembelajar bahasa Jepang perlu mengetahui persamaan dan perbedaan dari penggunaan ketiga *keiyoushi* tersebut agar tidak keliru ketika menggunakannya dalam sebuah kalimat. Penelitian ini bertujuan untuk mengetahui persamaan dan perbedaan penggunaan *keiyoushi Rippa, Erai* dan *Sugoi*, serta untuk mengetahui apakah ketiga *keiyoushi* tersebut dapat saling menggantikan dalam kalimat bahasa Jepang.

Pendekatan penelitian ini menggunakan penelitian deskriptif dengan metode kaulitatif. Penelitian deskriptif ini dilakukan untuk mendeskripsikan persamaan dan perbedaan kata *Rippa, Erai* dan *Sugoi* dalam kalimat bahasa Jepang, serta untuk mengetahui apakah ketiganya dapat saling menggantikan dalam penggunaannya. Teknik analisis data yang digunakan dalam penelitian ini adalah teknik ganti. Langkah-langkah dalam penelitian ini adalah: 1) Menyajikan contoh kalimat yang terdapat *keiyoushi Rippa, Erai* dan *Sugoi*. 2) Dengan menggunakan kalimat yang sama *rippa* diganti dengan *erai* atau *sugoi*, *erai* diganti dengan *rippa* atau *sugoi*, serta *sugoi* diganti dengan *rippa* atau *erai*. 3) Menganalisis apakah *keiyoushi rippa, erai* dan *sugoi* dapat saling menggantikan dalam kalimat dengan melihat komponen makna yang terkandung pada kalimat yang akan dianalisis, lalu menambahkan hasil angket yang dilakukan oleh penutur asli Jepang. Berdasarkan hasil analisis tentang persamaan dan perbedaan penggunaan *Rippa, Erai* dan *Sugoi* dalam kalimat bahasa Jepang bahwa ketiga *keiyoushi* tersebut dapat saling menggantikan apabila komponen makna dan pengertian yang ada pada kalimat bahasa Jepang sama.

Penelitian ini juga dapat diimplikasikan pada mata kuliah *kaiwa*, karena *keiyoushi Rippa, Erai* dan *Sugoi* sering digunakan untuk mengeskpresikan suatu kehebatan atau kekaguman pada seseorang dan suatu hal. Ketiga *keiyoushi* ini sering digunakan juga pada mata kuliah *honyaku* (terjemahan Indonesia-Jepang dan Jepang-Indonesia).

Kata kunci : semantik, sinonim, *hikaru, kagayaku*

『立派』と『えらい』と『すごい』という形容詞使用分析

Universitas Negeri Jakarta

Fajar Purnomo

naoto.nao24@gmail.com

概要

A. 背景

日本語勉強の中で、学習しなければならないいくつかの問題がたくさんある。その一つが類義語である。日本語は類義語がたくさんあって、インドネシア語と同じ意味の言葉が探しにくい。Ibuchi (2004:114)によると、類義語とは違ういくつかの単語だが、似ている意味を持つことである。Tsjimura (1999:307)も、違う発音だが、ほぼ近い意味をもつ単語なら、それが類義語であると述べている。一つの類義語の例は形容詞の中で『立派』と『えらい』と『すごい』がインドネシア語では同じ意味である。どちらも“*Hebat*”という意味を持っている。

例：

1. いろんな立派なアイドルがいると思うけど、それこれ後世に語り継がれるべき実績を残したアイドルはたくさんいると思うけど、僕の知る限り夢眠ねむはその行動のすべてが「夢眠ねむ」だったし、どんなアイドルよりもその名を体現した人だと思う。(@add_talitha_kum の Twitter のアカウント、2019年3月)
“Berpikir bahwa ada bermacam-macam idola yang hebat sih, idola yang harusnya diteruskan ke generasi berikutnya dan membuat rekam jejak prestasi, ada banyak sih, sejauh yang saya ketahui, Yumemi Nemu itu segala prilakunya “Yumemi Nemu” dan adalah orang yang telah mewujudkan Namanya dibandingkan dengan idola yang manapun”
2. 優「練り歩き、あの場所まできてくれたみちゅだけだったよ」。み「偉いアイドルだからね（ドヤッ）でもあれでしょ、来るの遅かったんでしょ」（ @otasam__ の Twitter のアカウント、2019年4月）

“Yu: Aku baru saja berjalan, hanya Michi yang berhasil sampai ke tempat itu.

G: Yak arena idola hebat kan(Doya), tapi itu mungkin, sudah terlambat untuk datang”

3. でも不思議なことに、ひらがなけやきが今日まで誰も辞めることなく運良く来られたのも、その「槻坂46」という存在があったら、「槻坂46」というグループがめちゃくちゃ凄いアイドルで彼女らの近しい憧れの存在だったから、とうのも多分にあったと思うんだような。
(@whineyelp の Twitter のアカウント、2019年4月)

“Tetapi, ajaibnya, HiraganaKeyaki yang hingga hari ini orang-orang tidak menyerah yang beruntungnya bisa datang itu pun, merupakan adanya kehadiran Keyakizaka 46 tersebut, aku pikir ini mungkin bentuk antusiasme dari penonton karena grup Keyakizaka 46 yang merupakan idola yang hebat”

上の文章はインドネシア語では同じ意味だが、日本語では意味が違う。

それで類似と相違と使い方がまだはっきりしなくて、日本語学習者は『立派』と『えらい』と『すごい』を使用するのが難しく感じ、間違いが起こる可能性がある。そこで、研究者は『立派』と『えらい』と『すごい』という形容詞についてより深く研究したいと思う。

上の背景のもとに、研究するいくつかの問題の設定がある：

1. 日本語の文章における『立派』と『えらい』と『すごい』という形容詞の使用の類似はどうか。
2. 日本語の文章における『立派』と『えらい』と『すごい』という形容詞の使用の相違はどうか。
3. 『立派』と『えらい』と『すごい』という形容詞は日本語の文章の中でお互いに置き換えられるか。

本研究の目的は三つあり、次のようである：

1. 日本語の文章における『立派』と『えらい』と『すごい』という形容詞の使用の類似を発見するためである。

2. 日本語の文章における『立派』と『えらい』と『すごい』という形容詞の使用の相違を発見するためである。
3. 『立派』と『えらい』と『すごい』という形容詞は日本語の文章の中でお互いに置き換えられるかを発見するためである。

B. 研究方法

本研究は2019年3月から7月までジャカルタ国立大学の日本語学科で行われた。本研究は文における類義語を分析するとき、交換の方法を用いた。『立派』と『えらい』と『すごい』という形容詞の類似や相違、文において置き換えられるのかを説明した。

Sutedi(2008)によると、本研究の手順は次のようである：

- a. 研究対象を決めること。本研究の対象はインドネシア語では同じ意味をもつ『立派』と『えらい』と『すごい』という形容詞を使う文である。
- b. 文献を検討して関連理論を集めること。本研究は辞書、記事、先行研究に書いてあるものを調べて関連理論を用いた。
- c. 研究データを集めること。本研究を集めるテクニックは記録テクニックを用いて、『立派』と『えらい』と『すごい』という形容詞の実例を述べた。
- d. 実例を分類すること。本研究の実例データは『立派』と『えらい』と『すごい』という形容詞を含む例文のもとに分類された。
- e. データを分析すること。本研究では交換方法やアンケート調査結果を用いて、分析した。
- f. 分析したデータから研究の結論をかくこと。

C. 研究結果と分析

本研究では Twitter のメディアソーシャルから取り上げられた 30 文を分析する。それは、『立派』10 文、『えらい』10 文、『すごい』10 文である。筆者は三つの形容詞の類似や相違や置き換えられるのかを知るために使用理論をもとに分析した。

使用分析の一つの例は、次のようである：

1. 数多くある季語の中には徐々に現在では使わない、または通じないものが多いかあるようです。この本はそういった絶滅しそうな季語を集めています。
えらい仕事だ。「寵猫」これ、なんの季語だかわかります？

上の文において、「えらい」という形容詞は“hebat”という意味を持ち、仕事という名詞についた。文における内容は俳句によく使う季語を含む本コレクションに対してアカウント持ち主の意見であると、季語が日常に使うのが珍しいと説明している。文における「えらい」は珍しい言葉を集めたから仕事が行動結果と検討されたことに対してすごさを強調するのに使う。これは Kindaichi 氏によって、「えらい」はある程度を超えた人の行動のすごさを表現する為に使うと述べられた理論に依る。

「えらい仕事」という句における「えらい」という形容詞が「立派」という形容詞と置き換えられ、「立派な仕事」になる場合、dictionary.goo.ne.jp から取り上げられた理論に依り、「立派」は人間の行動に関する物事を表現する為に使うと述べた。それに、この二つの形容詞は意味要素が同じ：すぐれている“すごい”で、「立派」という形容詞が珍しい言葉を集めただれかの行動のすごさを表現する為に「えらい」という形容詞を置き換えられるのが分かる。これは、上の文章において「立派」が「えらい」に置き換えられると主張した 18 人の回答者によって確認された。

「えらい仕事」という句における「えらい」という形容詞が「すごい」という形容詞と置き換えられ、「すごい仕事」になる場合、Hayashi 氏によって、「すごい」は考えられないほど素晴らしく普通じゃない事にも、そしていい事・悪い事にも使うと述べられたことに応じる。それに、この二つの形容詞は意味要素が同じ：すぐれている“すごい”で、「すごい」という形容詞は本に珍しい言葉を集めた行動が、消えないようにするのが良いことや考えられないことを表現する為に「えらい」という形容詞を置き換えられるのが分かる。こらは、上の文章において「立派」が「えらい」に置き換えられると主張した 15 人の回答者によって確認された。

	回答者数 (32 人)	
	「えらい」を置き換えられる	「えらい」を置き換えられない
「立派」	18	16
「凄い」	15	17

すべてのデータは上の文のように分析された。研究結果は次の表に理

解される：

「立派」のデータ分析結果の表

「立派」の 10 文	
「えらい」	「すごい」
「えらい」に置き換えられる 3 文	「すごい」に置き換えられる 8 文
「えらい」に置き換えられない 7 文	「すごい」に置き換えられない 2 文

「えらい」のデータ分析結果の表

「えらい」の10文	
「立派」	「すごい」
「立派」に置き換えられる5文	「すごい」に置き換えられる7文
「立派」に置き換えられない5文	「すごい」に置き換えられない3文

「すごい」のデータ分析結果の表

「すごい」の10文	
「立派」	「えらい」
「立派」に置き換えられる5文	「えらい」に置き換えられる3文
「立派」に置き換えられない5文	「えらい」に置き換えられない7文

D. 結論

研究結果と分析をもとに、『立派』と『えらい』と『すごい』についての結論はつぎのようである：

1. 『立派』と『えらい』と『すごい』という形容詞の類似は次のようである：

類似
1) 『立派』と『えらい』と『すごい』はインドネシア語で「hebat」という同じ意味を持っていることが分かった。
2) 『立派』と『えらい』と『すごい』は褒め言葉や感心を含む文に使えることが分かった。

- 3) 『立派』と『えらい』と『すごい』は副詞として使えることが分かった。
 4) 一般的に、『立派』と『えらい』と『すごい』はある事にすごさを表現する為に使えることが分かった。

2. 『立派』と『えらい』と『すごい』という形容詞の相違は次のようである：

	相違		
	「立派」	「えらい」	「すごい」
他の意味	a. 「bagus」 「baik」 「megah」 「agung」 「indah」という意味を持つ。	a. 「gagah」 「besar」という意味を持つ。	a. 「luar biasa」 「menakjubkan」 「parah」という意味を持つ。
ニュアンス	a. 「sempurna」 「unggul」というニュアンスを持つ。	a. 「menderita」 「suram」というニュアンスを持つ。	a. 「terpaku」 「tidak nyaman」 「terkadang menakutkan」 「mencekam」 「membuat gemetar」 「bergidik」 「rasa takut」というニュアンスを持つ。
状態	a. 自身を持つ状態に使う。 b. 決定もないでとてもいい・恥ずかしいことないで完璧な状態に使う。	a. 尊敬され、立派な状態に使う。 b. つらい・むずかしい状態を表現する為に使う。	a. ビックリ・楽じゃない・桁外れという印象を与える状態に使える。
評価をつける時	a. 人間が作った物・作品に評価をつける為に使える。 b. 自然的な状態に使える。	a. 人間が作った物・作品に評価をつける為に使えない。 b. 自然的な事に使わない。	a. 良い事にも、悪い事にも使える。 b. 肯定・否定を問わず使える。

	c.反語として使える。	c.否定的な評価として使える。	
--	-------------	-----------------	--

3. 分析結果に基づいて、「立派」と「えらい」と「すごい」はインドネシア語では“Hebat”という意味を持って、使用的にはお互いにあまり置き換えられないことが分かった。これは文に含む意味要素と理解によることが分かった。

KATA PENGANTAR

Alhamdulillah. Segala puji syukur kehadirat Allah SWT yang telah memberikan hidayah dan pertolongan kepada hamba-Nya, sehingga dengan hidayah dan pertolongan-Nya penulis dapat menyelesaikan skripsi ini.

Penyusunan skripsi ini tidak terlepas dari bantuan dari banyak pihak yang dengan ikhlas telah merelakan waktu dan tenaganya secara langsung maupun tidak untuk membantu penulis menyusun makalah. Maka dari itu, pada kesempatan kali ini perkenankanlah penulis untuk menghaturkan ucapan terima kasih yang mendalam kepada:

1. Bapak Prof. Intan Ahmad, Ph. D. selaku Pelaksana tugas Rektor Universitas Negeri Jakarta yang telah memberikan kesempatan penulis untuk menuntut ilmu di kampus ini.
2. Ibu Dr. Liliana Muliastuti, M. Pd. selaku Dekan Fakultas Bahasa dan Seni yang telah memberikan izin penelitian.
3. Ibu Dra. Yuniarsih, M. Hum., M. Pd. selaku Ketua Program Studi Pendidikan Bahasa Jepang yang dengan sabarnya memberikan dorongan dan bantuan untuk kelancaran penyelesaian makalah.
4. Ibu Dra. Poppy Rahayu, M. Pd. selaku Dosen Pembimbing Akademik yang dengan sabar telah meluangkan waktu, tenaga dan pikiran untuk memberikan bimbingan akademik, pengarahan, dan motivasi selama masa perkuliahan dari semester awal hingga semester akhir
5. Ibu Tia Ristiawati, M. Hum. selaku Dosen Pembimbing I skripsi yang dengan sabar telah meluangkan waktu, tenaga dan pikiran di tengah kesibukannya untuk memberikan bimbingan, pengarahan, dan motivasi dalam penyelesaian skripsi ini dari awal hingga akhir.
6. Ibu Cut Erra Rismorlita, M. Si. selaku Dosen Pembimbing II skripsi yang dengan sabar telah meluangkan waktu, tenaga dan pikiran di tengah kesibukannya untuk memberikan bimbingan, pengarahan, dan motivasi dalam penyelesaian skripsi ini dari awal hingga akhir
7. Seluruh Dosen Jurusan Bahasa Jepang Universitas Negeri Jakarta yang telah mengajar dan memberikan ilmu yang bermanfaat kepada penulis.
8. Pak Mulyana selaku Staf Admin yang bekerja pada urusan dokumen dan administrasi di dalam Jurusan Bahasa Jepang Universitas Negeri Jakarta telah membantu penulis dalam mengurus input nilai-nilai selama masa perkuliahan,
9. Ibu Ellis Kurniasari, Bapak Sarnomo selaku orang tua penulis yang telah memberikan do'a, semangat, dan dukungan secara moril dan materiil sehingga penulis dapat menyelesaikan skripsi ini.
10. Kak Bambang Novianto selaku kakak kandung ke-2 yang telah memberikan do'a, semangat, dan dukungan secara moril dan materiil sehingga penulis dapat menyelesaikan skripsi ini

11. Refana Risma selaku orang terdekat dan terkasih yang selalu memberikan dukungan dan do'a serta kebersamaannya selama menyelesaikan skripsi ini. Terimakasih atas segala bantuan dan semangatnya selama ini.
12. *Kongkong-tachi* (Yusuf Habibie, Nova Saputra, Fajar Nurahman, Agung Permana, Agung Suharso, Lutfi Hidayatullah, M.Ichwan, Hadyan Bimo, Sukesta Muhamad). Terimakasih atas semua kebersamaan, canda tawa, do'a dan semangat yang telah kalian berikan kepada penulis.
13. *Nihongo Gakka* angkatan 2012 yang telah bersama-sama melewati suka dan duka masa-masa perkuliahan. Terimakasih atas segala bantuannya selama ini.
14. *Senpai-tachi* dan *kouhai-tachi* Jurusan Bahasa Jepang UNJ yang telah membantu penulis selama masa perkuliahan.
15. Seluruh pihak yang tidak dapat disebutkan oleh penulis satu persatu, tanpa mengurangi rasa hormat, penulis sangat berterima kasih atas bantuan dan dukungannya.

Akhir kata, semoga Allah SWT berkenan membalas semua kebaikan pada pihak-pihak yang membantu. Semoga skripsi ini dapat dijadikan referensi sekaligus memberikan manfaat bagi pembacanya.

Jakarta, 6 Agustus 2019

Fajar Purnomo

DAFTAR ISI

LEMBAR PENGESAHAN.....	i
LEMBAR PERNYATAAN ORISINALITAS	ii
LEMBAR PERNYATAAN PUBLIKASI AKADEMIS.....	iii
ABSTRAK	iv
RESUME	v
KATA PENGANTAR.....	xiii
DAFTAR ISI.....	xv
DAFTAR TABEL.....	xvii
BAB I PENDAHULUAN.....	1
A. Latar Belakang Masalah	1
B. Fokus dan Subfokus Penelitian.....	8
C. Rumusan Masalah	9
D. Manfaat Penelitian.....	9
BAB II KERANGKA TEORI	11
A. Deskripsi Teoritis	11
1. Semantik	11
2. Sinonim.....	12
3. Adjektiva (<i>Keiyoushi</i>)	13
a. Pengertian Adjektiva (<i>Keiyoushi</i>)	13
b. Jenis-jenis Adjektiva (<i>Keiyoushi</i>)	14
c. Fungsi Adjektiva (<i>Keiyoushi</i>)	15
d. Perubahan Bentuk <i>Keiyoushi</i>	16
4. <i>Rippa</i>	17
5. <i>Erai</i>	21
6. <i>Sugoi</i>	28
7. Media Sosial.....	33
8. Twitter.....	34

B. Penelitian Relevan.....	35
C. Kerangka Berpikir.....	40
BAB III METODE PENELITIAN	43
A. Tujuan Penelitian	43
B. Lingkup Penelitian.....	43
C. Waktu dan Tempat.....	44
D. Prosedur Penelitian.....	44
E. Teknik Pengumpulan Data.....	46
F. Teknik Analisis Data.....	47
G. Kriteria Analisis.....	49
BAB IV HASIL PENELITIAN	50
A. Deskripsi Data	50
B. Interpretasi Data.....	55
C. Keterbatasan Penelitian.....	120
BAB V PENUTUP	122
A. Kesimpulan	122
B. Temuan	124
C. Implikasi	125
D. Saran	125
DAFTAR PUSTAKA	126
LAMPIRAN	

DAFTAR TABEL

Tabel 2.1. Perubahan Bentuk Adjektiva

Tabel 2.2. *Rippa*, *Erai* dan *Sugoi*

Tabel 3.1. Komponen Makna *Keiyoushi Rippa*, *Erai* dan *Sugoi*

Tabel 4.1. 「立派」の文

Tabel 4.2. 「えらい」の文

Tabel 4.3. 「すごい」の文

Tabel 4.4. Tabel hasil analisis data *Rippa*

Tabel 4.5. Tabel hasil analisis data *Erai*

Tabel 4.6. Tabel hasil analisis data *Sugoi*